



港南小学校

学校だより

7月号

二十四節気・七十二候

<7月の二十四節気>

- ・7月7日 小暑
やや暑熱を催す
- ・7月23日 大暑
蒸暑酷暑を感ず

<7月の七十二候>

- ・半夏生
はんげしょうず
→鳥柄杓が生える
- ・温風至
あつかぜいたる
→暖かい風が吹いてくる
- ・蓮始開
はすはじめてひらく
→蓮の花が咲き始める
- ・鷹乃学習
たかすなわちわざをならう
→鷹の幼鳥が飛ぶことを覚える
- ・桐始結花
きりはじめてはなをむすぶ
→桐の実が生り始める
- ・土潤溽暑
つちうるおうておしあつい
→土が湿って蒸し暑くなる

校長 船木 亮作

分散登校が一月続き、ようやく今日から一斉登校が始まりました。やや静かな学校から一気に活気ある子供たちの姿が見られました。これまで人数が半分だったせいか、広い校庭で思いっきり体を動かしたり積極的に学習に取り組もうとしたりする子供たちが多く見られました。また、時差登校も行った関係で、一つのクラスに複数の教員も配置し、学習の遅れを少しでも軽減できるようにしてきました。

今日から通常登校になり、まずは「学級づくり」です。最大四十名の子供たちが一つの集団としての営みを開始します。人数が多くなった分、さらなる課題も見られますが、切磋琢磨して互いが成長できるような工夫していきたいと思っています。感染症は、まだまだ収束には至っていませんので、健康チェックや衛生管理は今後も継続して行っていかなければなりません。今後子供たちの健康管理にご協力をお願いいたします。さて、世界では「ニューノーマル（新たな日常）」を探る動きも広まっています。また日本では、五月四日に政府の専門家会議から「新しい生活様式」が示されました。ここでは、日常的な暮らしで感染予防につながる参考例とともに原則が三つ示されました。

- ① 身体的距離の確保
- ② 話すときのマスクの着用
- ③ 手洗いの励行

です。

新しい・・・生活様式・学習スタイル

これを含め四十六の実践例が列挙されています。こうした感染対策は、ワクチンや薬ができるまでは、続けなければなりません。人の生活様式を変えることはそう簡単ではありません。再流行を最小限に防ぐためには大切なことですが、すべてを行うことは不可能であり、自分を守り、相手を守るための「思いやりのある行動」が求められます。一人一人が必要なことの「優先順位」を決め、実践していくことが必要になってきます。

また、いつか第二波、第三波がくるかもしれません。

そこで、学校では、生活様式だけでなく授業のスタイルも変化させていかななくてはなりません。上記にあげた①や②は今までの学校での授業では考えられなかったことです。新学習指導要領では、子供たちが互いに対話しながら深い学びを実現していくことが求められています。しかしながら①や②のようないくつかを考えた上で授業を進めて行かなくてはなりません。そこで、学校においても新しい授業スタイルが求められます。

そんな中、教育界ではこれまでに以上にICTの活用が叫ばれています。GIGAスクール構想では、今後小・中学生が一人一台のパソコンやタブレット端末を使えるようにし、高速大容量の通信ネットワーク環境を整える計画です。

では、これによって学びはどう変わるのでしょうか。例えば、一人一人がAIによる算数ドリルに取り組み、つまづいているところを学習したり、前日までに理科の実験の方法等を事前に端末に送付したりして、実験や分析に十分な時間をかけることが出来るようになります。何よりも子供たちが端末を使い、自由に調べ、表現し、発信できるようになります。このように一斉授業のスタイルから大きく変化していきます。

また、これまで「Face to Face」の一斉授業からICTによるオンラインなどでは「Side by Side」の方向に転換が図られ、一人一人の学習や意見に寄り添えるよさも見られます。こう考えると勉強だけでなくICTを使えばほぼできない要素はありません。

しかし、無駄話をしたり、表情を見合ったり、瞬間的に相槌を入れたりなどの無駄と思われる時間も子供たちの成長を育む大きな要素です。ですから今後、私たちはその両方の良さを生かしたスタイルに変化していかなければならないと考えています。そんな授業づくりが実現できるよう研修を重ねてまいります。

心のケアをしています

六月に分散登校により学校が再開されました。休校期間中の子供たちの心の状態を把握するために、アンケートを実施しました。食欲が減って体重が急激に落ちたり、寝る時刻が遅くなったり起床するのが辛くなったりする児童が一部見られました。

配慮を必要とする児童は担任が直接聞き取りをしたり、スクールカウンセラーにつなげたりしました。

このように、不登校等の前兆を早期に発見し、早期に対応する取組を実施しております。不登校が長期化する児童には個別の支援計画を作成し、組織的・計画的に取り組んでいます。毎年秋には有識者とともに「いじめ・不登校対策委員会」を開催し、不登校等の対策に取り組んでいます。

学校東門前の歩道にはペイントがされ、昨年よりも児童が広がらずに歩行することができるようになってきました。学校の登下校の際だけでなく、平素から歩行者レーンを歩くようご家庭でお声掛けくださいますようお願い申し上げます。

(生活指導主幹 小清水 孝)



8月の主な行事予定

- 3日 (月) 夏季休業始
個人面談①・わくわく教室個人面談①
- 4日 (火) 個人面談②・わくわく教室個人面談②
- 5日 (水) 個人面談③・わくわく教室個人面談③
- 6日 (木) 個人面談④・わくわく教室個人面談④
- 7日 (金) 個人面談⑤・わくわく教室個人面談⑤
- 24日 (月) 夏季休業終
- 25日 (火) 2学期始業式・引き渡し訓練
- 26日 (水) 土曜時程・清掃なし・5時間授業
下校時刻変更【13:50頃下校】

☆始業式・引き渡し訓練について☆

8月25日(火)【土曜時程】始業式(8:30~)、
幼小中合同引き渡し訓練(11:10~)

※11:10~11:25の間に引き取りに来ていただきます
ようお願いいたします。(詳細は後日ご連絡いたします。)

副校長より

分散登校が終わり、この分
散登校の期間をどのよう
にか振り返りを行っていただ
き、第二・第三の波が来るこ
とも考えながら、お子様と
一緒にコロナ禍における家
庭での生活を考えていただけ
ばと思います。子供たちには
学習は本来、学習する時間
であることを、自宅とを伝
える必要があります。いつも
とは違った状況なので、本
来取り組むべきスケジュール
と同じように生活することが
大切です。お子様と一緒に
決めて「家庭ルール」を作
ると、例えば「通常学校に
いる時間(午前八時から午
後三時まで)はゲームなど
の状況に合わせたルールで
話をします。」

し合いをしながら決めてくだ
さい。「家族みんなの問題」
として考えてい
ただければと思います。
また、夏休み前にこれまでに
復習すること、理解が不十分
な単元を学習は、基礎の積み
重ねです。小学校の学習で
困らないようにすることが
とても大切です。もし、きち
んと取り組んでいないよう
であれば、まとめとして、
簡単に説明してあげるとお
子様の理解も深まると思い
ます。ご家庭でも子供たち
の学びを止めない工夫をし
ていただければ幸いです。

(副校長 久道 泰司
原島 謙二)

7月の行事予定

1日	水	通常登校始 土曜時程5時間授業・清掃なし 下校時刻変更【13:50頃下校】
2日	木	セーフティタイム
3日	金	
4日	土	土曜授業日
5日	日	
6日	月	
7日	火	
8日	水	土曜時程5時間授業・清掃なし 下校時刻変更【13:50頃下校】 避難訓練
9日	木	
10日	金	
11日	土	
12日	日	
13日	月	委員会
14日	火	
15日	水	土曜時程5時間授業・清掃なし 下校時刻変更【13:50頃下校】
16日	木	
17日	金	
18日	土	土曜授業日
19日	日	
20日	月	
21日	火	
22日	水	土曜時程5時間授業・清掃なし 下校時刻変更【13:50頃下校】
23日	木	海の日
24日	金	スポーツの日
25日	土	
26日	日	
27日	月	
28日	火	
29日	水	土曜時程5時間授業・清掃なし 下校時刻変更【13:50頃下校】
30日	木	
31日	金	終業式(放送)、給食終 下校時刻変更【13:50頃下校】

7月の登校について

保護者会でご説明したように、7月は登校時の密を避けるため時差登校をいたします。各学年の登校時刻を守って登校させてください。

また、清掃時間を変更しているため下校時刻が変更されています。詳しくは配布された資料をご覧ください。

	わかば	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数(人)	29	231	225	220	234	214	200	1353

(6月30日現在)

港南小を

退職・異動

された方より

港南小学校を退職・異動

された方からみなさんへの
メッセージをいただきました。



皆さん、元氣にお過ごしでしょうか。
新型コロナウイルス感染症防止のため
新生活様式を取り入れ、今までのよう
には生活ができなくなり不自由さを感じ
ていることと思います。私も教師として
早く通常の学校生活を子供たちと過
ごしたいと願うばかりであります。

そしてこんな時だからこそ、しっかりと
目標をもって自分にできること、やら
ねばならないことを一生懸命やりまし
よう。皆さんの多感な時期、今を大切に
過ごしてください。

(副校長 吉岡 慎)

港南小には、六年間という長い間在籍い
たしました。毎年多くの子供たちと出会
い、素敵な思い出を作ることができまし
た。夏休みの港南クラブで、ガラス管でマ
ドラーを作ったり、画用紙と爪楊枝でこま
を作ったりしたことも楽しい思い出です。
港南小の子供たちの笑顔からいつもたく
さんのパワーをもらっていました。港南小
で学んだ多くのことを今後にも生かして
いきたいと思えます。ありがとうございました。

(二年五組担任 松坂 祥子)

港南小学校では六年間お世話になりま
した。毎年素敵な出会いに恵まれ、楽しく
充実した日々を過ごすことができました。
特に、毎年人数や状況に合わせて、一つ一
つを子供たちや保護者の皆様、教員たちで
作り上げてきた行事の数々は、私にとって
どれも思い出深く、心に残るものになりま
した。現在は墨田区立両国小学校で勤務を
しております。子供たちにきちんと挨拶が
できないままお別れとなってしまうのは
残念ですが、状況が落ち着きましたら子供
たちに会いに港南小に伺いたいと思いま
す。本当にありがとうございました。

(三年一組担任 橘 由紀)

港南小学校のみなさん、お元氣ですか。
新しい担任の先生、新しいクラスメイト、
そして新しい学校生活に慣れてきたでし
ょうか。皆さんが元氣に楽しく学校生活を
送っていることを願っています。

港南小学校での思い出は数えきれない
くらいあります。みんなで創り上げた運動
会や学習発表会。毎日の授業、そして広い
グラウンドで遊んだ休み時間。みんなと過
した全ての時間が私の宝です。元氣いっば
いで、何でもやる気をもって一生懸命に取
り組む皆さんが大好きです。これからも、
ぜひ、笑顔で学校生活を楽しんでくださ
い。七年間、ありがとうございました。

(三年六組担任 三和 あかね)

港南小学校のみなさん、保護者の皆様、
お元氣にしていますか。私は、四月から
同じ港区内の港陽小学校で働いていま
す。ご挨拶もできずに学校を去ることに
なっていました、とても残念です。港南小
学校では、三年間特別支援教室の教員と
して多くの子供たちと関わってきました。
皆さんの成長する姿を見ることので
きた三年間はとても充実していました。
また、皆さんにお会いできるのを楽しま
にしています。本当にありがとうございました。

(特別支援教室 鈴木 裕貴子)

港南小のみなさん、お元気ですか。新型コロナウイルスの影響により休校が続く、最後にみなさんと会うこともできずにお別れすることが残念でなりません。わくわく教室や学校でみなさんと過ごした二年間はとても大切な思い出です。みんなで力を合わせて、港南小をもっともっと素敵な学校にしていってください。応援しています。

保護者の皆様、短い間ではございましたがお世話になりました。ありがとうございました。

(特別支援教室 齋藤 たず子)

港南小学校のみなさんへ
一年間という短い間でしたが、本校にありがとうございました。港南小学校のみなさんと過ごしたたくさんの方の思い出を大切に、新しい学校で頑張っています。

これからも、「やる気いっぱい・元気いっぱい・笑顔いっぱい」の皆さんでいてください。港南小学校のみなさんのご活躍を心よりお祈り申し上げます。

(特別支援教室 上野 麻奈美)

港南小学校のみなさんへ
お元気ですか。港南小学校では、三年間お世話になりました。

元気いっぱいの子供たちと楽しい時間を過ごすことができてよかったです。私は今、町田市の藤の台小学校にいます。そこで三年生の担任として頑張っています。先生も新しい学校で頑張っているの、みなさんも大変なことがたくさんありますが、頑張って乗り越えてください。本当にありがとうございました。

(わかば教室 宮野 仁晴)

港南小に七年間勤務させていただきました。

子供たちの「いつも綺麗にしてくれて、ありがとうございました」の声掛けや明るく元気な挨拶が励みになりました。

四十年間務め、現在は次のステップに向けて充電中です。

コロナウイルスが落ち着きましたら、港南小に子供たちの元気な様子を見に伺いたいと思います。

お世話になり、ありがとうございました。

(用務主事 瀬之口 説子)

みなさんと、ある日を境にお会いできなくなり三ヶ月が過ぎました。

きちんと挨拶もできないままで、お世話になったお礼も言うことができなかった、この場をいただき、とてもありがたく思っています。

みなさん、お元気ですか？私は元気です。

港南小での五年間は、私にとってとても深く心に刻まれた、良い思い出です。

何かの機会をつくって顔を出しますので、その時はまた元気に挨拶をしていただけると嬉しいです。

今までありがとうございました。またお会いできる日を楽しみにしています。お元気で。

(用務主事 上村 武)

港南小では六年間お世話になりました。緑豊かな広い校舎なので、清掃や除草作業など大変な時もありましたが、共に働く主事室の仲間たちに恵まれ、校長先生をはじめ先生方、学校にかかわる方々の協力のもと毎日楽しく仕事をするのができ、あっという間の六年間でした。

コロナの影響でがいさつもできないままの異動となりましたが、今迄本当にお世話になりました。ありがとうございました。

(用務主事 山野 真美子)